

くめじま

議会だより

2021.6.1

No. 76



待ちに待った仲里公園OPEN♪



表紙の写真募集します

議会だよりを町民により身近な広報紙とするため、
表紙の写真を募集します。



募集
内容

町内の四季折々の風景、イベント、自治会や学校等の行事などの写真をお寄せください。
※被写体が人物の場合、必ず本人の承諾を得てください。
※謝礼はございません。詳しくは議会事務局まで

久米島町の人口・世帯数 (2021年3月末現在)

男 4,048人

女 3,571人

計 7,619人

世帯 3,977世帯

3月定例会

令和3年度一般会計予算・

予算審査報告 …… 2～3P

定例会・臨時会で決まったこと …… 4～5P

町政を問う 一般質問 …… 6～18P

議会のうごき …… 19P

島内現場視察・編集後記 …… 20P

令和3年度
予算総額
95億5,757万円

一般会計	74億2,500万円	-6.0%
国民健康保険特別会計	10億4,093万円	7.3%
後期高齢者医療特別会計	8,456万円	2.5%
下水道事業特別会計	2億3,030万円	-16.9%
水道事業会計	2億7,676万円	-4.0%
合計	90億5,757万円	-4.9%

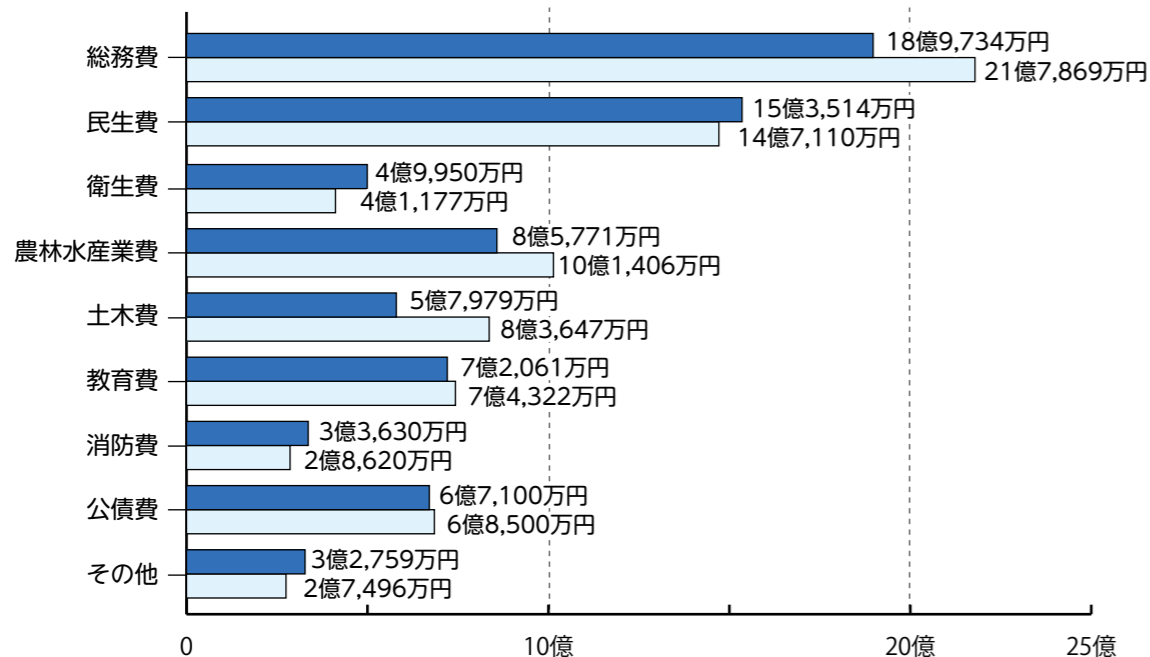
去年と比べると



一般会計

令和3年度 令和2年度

歳出・目的別年度比較 (千円以下切り捨て)



3年度支出の特徴

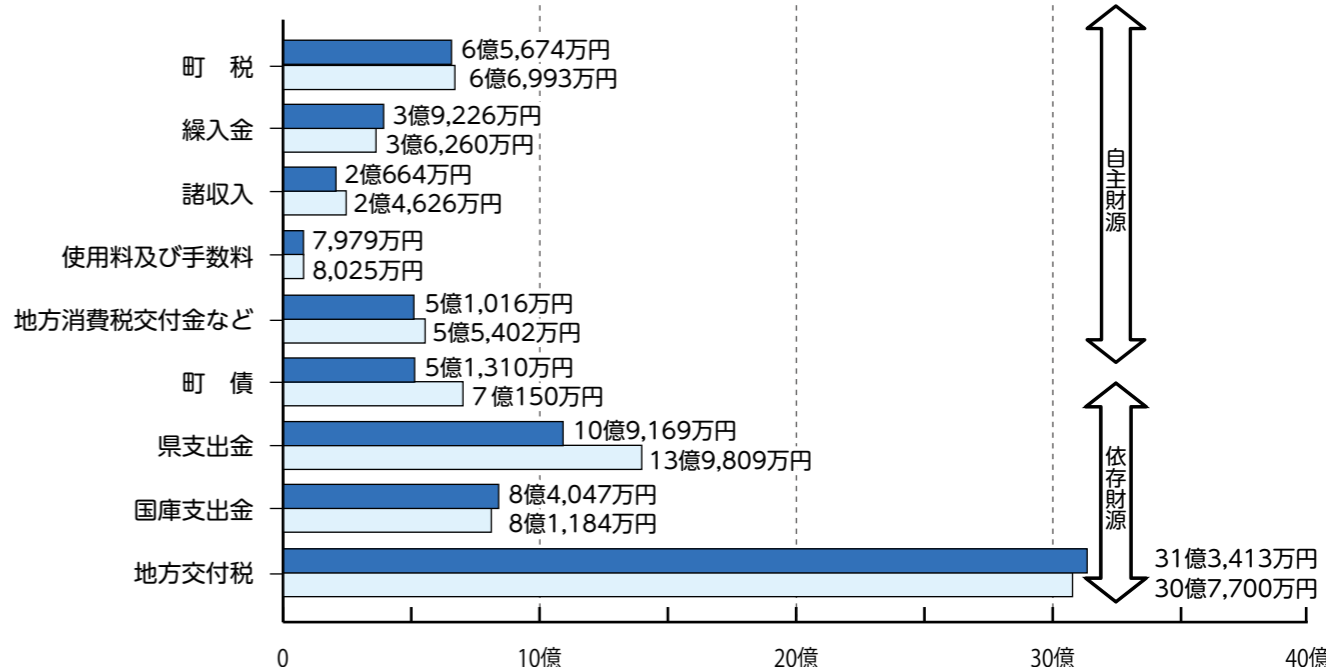
今年の歳出の内訳を見ると、行政の運営経費や沖縄振興特別推進交付金事業、沖縄離島活性化推進事業を計上している経費（総務費）が25.6%と割合が高く、次に福祉の充実に係る経費（民生費）が20.7%と続いています。次に、農林水産事業振興に係る経費（農林水産費）が11.6%、借金の返済である公債費が9.1%となっており、昨年同様、上位4項目で全体の約66.9%を占めています。

一般会計当初予算 74億2,500万円を可決

一般会計

令和3年度 令和2年度

歳入・当初予算年度比較 (千円以下切り捨て)



3年度収入の特徴

収入総額に占める地方交付税の割合が42.2%を占めており、また、国や県から使い道を指定されて交付される国庫・県支出金の割合が26%となっています。国や県から配分、支出される財源に大きく依存していることがうかがえます。一方、町民の皆様に納めていただく町税8.8%、財産収入や使用料、手数料などの諸収入が7.8%となっており自主財源が非常に乏しい状況となっています。今後は町税の徴収率向上など自主財源を確保するための取り組みが重要になります。

国民健康保険特別会計

令和3年度歳入歳出の予算総額は、10億4千93万1千円で、対前年度比、7千100万8千円(7.3%)の増額になっている。

Q 退職者被保険者等国民健康保険税廃目になっている理由は

A 退職者被保険者等国民健康保険税は、平成20年4月法改正により廃止をなっているが、これまで軽減措置として存続しており、令和元年度10月に退職者被保険者該当しなくなったため、廃目となっている。

後期高齢者医療特別会計

令和3年度歳入歳出の予算総額は、8千456万7千円で、対前年度比、210万2千円(2.5%)の増額となっている。

Q 特別徴収と普通徴収の違いは

A 特別徴収は、年金から天引きされる保険料で、普通徴収は、納付書により自主納付とする保険料となる。

水道事業特別会計

令和3年度の給水戸数は、3,914戸で、年間給水量は84万2,861立方メートルの予定。水道事業収益は、2億2千530万6千円を計上。

Q 給水収益で前年度と比較して、1,924万2千円の減額について

A 新型コロナウイルス感染症の関係でホテル等関連業者の収益が落ち込んだ数値となっている。

下水道事業特別会計

令和3年度歳入歳出の予算総額は、2億3千30万9千円で、前年度比4千690万9千円の減額となっている。

Q 山城・儀間・嘉手刈地区の下水道事業について

A 県の総額が補助金で16億あるが、既設の工事へ10億、その残りが各市町村へ平均で配分され、工事に関しては規模縮小という事で、遅れが生じる可能性がある。

予算審査は、議長を除く13人の委員で構成された特別委員会を設置し、3月11日・12日・15日の3日間にわたって審議しました。審議の中から、主な質疑内容を報告します。

一般会計

Q 町税について減額になっている要因は

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、町民税、固定資産税、町たばこ税の落ち込みを想定した額と、令和3年度は評価替えの年となり、土地の下落等を勘案して据置き予算となっている。

Q 普通交付金税が増額となっている要因は

A 前年度から地域創生事業という、基準財政需要額の項目が新規に追加されてことに伴うものとなっている。

Q 国庫支出金が増額となっている要因は

A 「新型コロナワクチン接種事業」に充当する予算が主な要因となっている。

Q ふるさと寄附金推進事業について

A 返礼品の業者は35業者あり、281品を取り扱っている。島内の泡盛業者と海洋深層水を使った牡蠣のセットなど、業者共同で出品する等の取組が行われている。

Q 風の帰る森プロジェクト推進事業について人材育成費用に関する委託料の内容は

A 3名の人件費、重機リース料、芝等の材料費となっている。令和3年度で事業完了予定。

Q 空港消防費について、県からの交付金では足りないのではないか。

A 県は予算の範囲内で交付しているため、持ち出し分もあるが、現在消防の定数は29名で、民間に委託した場合、空港消防職員3名分の予算が減になるとの話があるので、消防力を考えた場合やむをえないとの見解である。

第1回臨時会で決まったこと

会期：令和3年1月27日

令和2年度補正予算 ※全員同意

- 一般会計補正予算（第7号）
98億2,766万円（2,187万円増）

一般審議 ※全員賛成

- 議決内容の一部変更について
令和2年第7回久米島町議会臨時会で議案第50号をもって議決された令和2年度儀間1号線整備工事負契約に係る議決内容の一部を次のように変更する。
契約金額中「59,290,000円」を「66,953,700円」に変更する。
令和2年度儀間1号線整備工事について、工事範囲延長の数量に伴い契約金額を変更するものである。

専決処分

- 令和2年第4回久米島町議会定例会で議案第39号を持って議決された「仲里公園整備工事請負契約について」の一部変更の必要が生じたため、専決処分する。
契約金額中「109,670,000円」を「110,166,100円」に変更する。



真謝中組旧防空壕跡地の現場調査（建設経済委員会）

陳情

- 陳情書（家畜生産者への助成及び支援について） ※不採択
不採択理由：既に関係者において費用の負担方法は調整が進んでいるとの意見があり、不採択とすべきものと決定した。
- 要請書（補助事業の受益者負担分の次年度以降への据え置きについて） ※不採択
不採択理由：町の担当課では受益者負担分を次年度以降への据置きではないが、返済期日や返済計画の調整を進めているとの意見があり、不採択とすべきものと決定した。
- 国立病院の機能強化を求める陳情書 ※採択
- 真謝中組旧防空壕跡地崩落防止措置に関する陳情 ※採択
陳情内容：町内真謝地域に存する旧防空壕跡地の崩落防止措置を求める陳情で、地面が軟弱で崩落の危険性が高い旧防空壕跡地の崩落防止措置と、雨天時に法面からの土砂が側溝に流入し、雨水が道路にあふれ通行の妨げになること、また災害時には付近住民の避難道路であることから、それらの対策を要望する内容である。
- 認定特定非営利活動法人わらびの会（医療支援）に対する活動支援に関する陳情 ※継続審査
- 後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書 ※継続審査

議員提出 ※全員賛成

- 国立病院の機能強化を求める意見書
- 米軍航空機の低空飛行に関する意見書
- 米軍航空機の低空飛行に関する抗議決議

条例の改正 ※全員賛成

- 久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
地方税法（昭和25年法律第226号）の改正に伴い久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する必要がある。
- 兼城港ターミナルの設置及び管理に関する条例
兼城港ターミナルの運用開始に伴い、その設置及び管理を行うため条例を制定する必要がある。
- 久米島町仲里農村環境改善センター条例を廃止する条例
久米島町仲里農村改善センターの廃止に伴い、久米島町仲里農村環境改善センター条例は廃止する必要がある。
- 仲里公園の設置及び管理に関する条例
仲里公園の供用開始に伴い、その設置及び管理を行うため条例を制定する必要がある。
- 久米島納骨堂条例
久米島町納骨堂の供用開始に伴い、その設置及び管理を行うため条例を制定する必要がある。
- 久米島町老人福祉センター設置及び管理に関する条例
久米島町老人福祉センターの管理方法が変更になるため、久米島町老人福祉センター設置及び管理に関する条例を制定する必要がある。
- 久米島町老人福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
久米島町老人福祉センターの管理方法が変更になるため、久米島町老人福祉施設の設置及び管理に関する条例を一部改正する必要がある。

委員任命 ※全員同意

- 教育委員会委員の任命について
大城 秀文（字西銘）

3月定例会で決まったこと

令和3年3月（第2回）定例会は、3月8日から26日の19日間の日程で行われました。

定例会では、令和3年度の予算をはじめ議案16件、同意1件、陳情4件、意見書2件、決議1件を審議しました。9日（火）、10日（水）、11日（木）の一般質問では13人が登壇し活発な審議が行われました。

令和2年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算（第8号）
97億3,302万円（9,464万円減）
- 一般会計補正予算（第9号）
97億3,463万円（160万円増）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
9億7,774万円（84万円増）
- 後期高齢者特別会計補正予算（第2号）
8,478万円（91万円増）
- 下水道事業特別会計補正予算（第2号）
2億6,570万円（24万円減）

令和3年度予算 ※全員賛成

- 一般会計予算
- 国民健康保険特別会計予算
- 後期高齢者医療特別会計予算
- 水道事業会計予算
- 下水道事業特別会計予算

（詳しくは2～3ページをご覧ください）



盛本 實 議員

問 商工業の振興を

答 商工会との連携強化を図っていく

盛本 久米島商工会への支援と連携により、町内事業者の経営継続や経営回復に取り組んでいくとの事であるが、具体的な取り組みについて伺う。

町長 「地域総合振興事業」をはじめ「久米島特産品販路開拓事業」等、久米島商工会が企画立案した事業への支援を行う。また、

問 持続的な観光振興を

答 観光協会との連携強化及び地域おこし協力隊の有効活用

盛本 アフターコロナの新たな誘客施策としてインバウンド誘客やMICE等の団体旅行の平準化・通年型観光の実現に取り組むという事であるが、受け入れのインフラは整っているのか。

町長 インバウンド受け入れ態

連携事業として、国や県、町からの各支援策の周知、支援サポート等、町内事業者の経営継続や経営回復に繋げるように取り組む。

盛本 2019年度と2020年度の観光入域客様が約5万人減となっている。観光客1人当たりの消費額が約7万円とすると2019年と2020年比較では約35億円の減収となる。当然これは商工業者へのダメージに繋がるがその対策は。

町長 第3次経済対策も視野に入れて体制を整える。

問 久米島高校の存続を推進

答 久米島高校魅力化の推進

盛本 沖縄県教育委員会から園芸科の廃科案が示されて将来的には高校の存続が危惧されているとの事であるが現状は。高校の存続に向けて行政としては今後どの様に取り組んで行くのか。

町長 次期編成整備計画(案)においても本町の取り組みを注視するとしているので、久米島高校を含む関係機関と連携して引き続き離島留学制度の推進及び進学向上等、高校の魅力化に取り組む。

問 包括連携協定の活用

答 連携団体の知見・ノウハウの活用

盛本 本町では現在包括連携協定を結んでいる団体数は。その連携内容と活用状況について。

町長 現在、包括連携協定を締結している団体数は自治体で1団体、国及び県関係機関で2団体、大学2団体、民間企業3団体の計8団体である。締結内容は地域間交流の促進、地域活性化、地方創生が主な内容である。現在、本町が実施する各種施策について、専門的な立場から助言を頂き、それぞれの団体が蓄積した知見、ノウハウなどを町の各種事業遂行に活用している。



翁長 学 議員

問 研修会の計画を

答 開催に向けて取り組む

翁長 近年農業において機械化が進んでいる。機械士の研修会の計画を。

町長 平成30年に本町で開催した実績がある。

翁長 本町に機械士は何名か。

産業振興課長 30名はいる。

翁長 知識がなければ機械を扱うことは厳しいと思う。

問 農道整備は

答 優先順位をつけて整備

翁長 農道の整備は区長会各議員の一般質問で度々でている。

町長 各市場を見ると、100%の削蹄で、セリに出している。

産業振興課長 削蹄師を養成できるように、和牛改良組合、JA、農協共済と協力しながら取り組んで行きたい。

建設課長 現地を地図上で確認し、比屋定、山城地区のように傾斜があり往來に支障箇所がある。優先順位をつけ、別の事業として農道整備も絡めて一体的に整備できないか検討する。

翁長 キビ生産者も行き来する道なので優先順位をつけて整備に向けていただきたい。



真我里地域の農道



銭田地域の農道



吉永 浩 議員

吉永 将来予測し、財政的に次の世代に引き継げる公共施設の在り方を示す本計画の現状と課題は。

問 公共施設等総合管理計画は

答 全庁的に取組み推進

町長 公共施設の老朽化は重要な課題と認識。これまで建設された公共施設で建築年数が経過し、老朽化した施設が数多く存在する。それに伴い必要となる建て替えや改修経費は、今後の大きな財政負担になる。人口減少等による公共施設等の利用上の変化や、今後の社会情勢の変化も視野に入れ、公共施設の適正管理を推進する。

吉永 公共施設を減らすことは必要だが、町民負担にも繋がる。人口減少が進む中で、町民の生活を維持できるレベルの公共施設の在り方を町民と考え、共有する必要があるのでは。

町長 学校の統廃合等、真剣に考える時期だと思う。公共施設の集約など、どうあるべきか考える。一方、公共事業は島の経済にとっても関連が深い。全庁的に取り組む必要がある。



幸地 猛 議員

問 久米島総合計画の後期計画は

答 計画案の段階で明確な方向性を示す

幸地 前期の基本計画の課題と、後期計画の具体的な方向性について伺う。

問 観光産業の振興は

答 安全な受け入れ態勢が重要

幸地 観光入域者数対前年比50%落ち込みの打開策は。

幸地 東北楽天球団の再誘致の取り組みは。

幸地 高速船について、関係機関と緊密に連携して導入を検討していくとあるが、その実用性について伺う。



東江 浩明 議員

港ではサーモグラフィカメラによる検温及び旅行者専門相談センター(TACO)の設置、港では乗船時に運航会社による検温を実施している。

東江 学生の入選考基準は、親子同伴で面接を行い、志望動機や通知表の書類審査、今までの生活面の状況の聞き取り、さらに親元を離れて寮生活が可能



喜久里 猛 議員

喜久里 1か月弱の操業遅れはキビ農家にとって大きな損害を与えているが、行政としてできることはないか。

喜久里 今回久米島町のサトウキビ農家が大変な状況になって

喜久里 生活様式の変化により久米島町も70歳前後の高齢者が数多く、十分働ける体力をもっている。生活と健康維持のため、登録制のシルバー人材センター設置も行政の役割ではないか。

その他の質問 兼城ターミナル港について

問 新型コロナウイルス対策は 水際対策等取り組む

東江 空港入域者に対しての対策は。継続予定等確認はできて

東江 ワクチン接種について、接種回数、方法や場所は。

東江 現在じんぶん館寮生は何人、今年度の受入人数を教えてください。

問 製糖開始遅れの影響は

喜久里 全体的な損害額を数字で出せないか。

喜久里 国民年金受給者と厚生年金受給者の人数とその比率は何対何か。

喜久里 全く逆だと思う。久米島の70歳前後の方々は年金で暮らしている。働く気力や体力もある。こういう方々に協力をしてもらい何らかの事業を始めていくのは行政ではないか。

答 国の事業を活用し、農家支援できるように県と調整する

町長 久米島製糖にも確認したが、算出するのは困難との回答。

町長 本町における年金受給者数について、令和2年3月末現在、国民年金2,181人(64%)、厚生年金1,231人(36%)となっている。

町長 行政が指導して設置するのではなく、NPO法人や一般社団法人など、民間事業者の参入による運営が前提であると認識している。

問 シルバー人材センターの設置を

町長 農林水産部長が製糖工場を視察しており、今回も要請している。

町長 行政が指導して設置するのではなく、NPO法人や一般社団法人など、民間事業者の参入による運営が前提であると認識している。

町長 行政が指導して設置するのではなく、NPO法人や一般社団法人など、民間事業者の参入による運営が前提であると認識している。

答 民間事業者の参入による運営が前提

町長 本町における年金受給者数について、令和2年3月末現在、国民年金2,181人(64%)、厚生年金1,231人(36%)となっている。

町長 本町における年金受給者数について、令和2年3月末現在、国民年金2,181人(64%)、厚生年金1,231人(36%)となっている。

町長 本町における年金受給者数について、令和2年3月末現在、国民年金2,181人(64%)、厚生年金1,231人(36%)となっている。



喜久村 等 議員

喜久村 サトウキビ畑の土づくりに、本町では、土壌診断実施しているか。その後の土壌改良対策の取組について伺う。

問 農業の振興は
答 県、久米糖、JAとで支援する

喜久村 県道、町道の街路樹の剪定と撤去と対応と対策は。
町長 県道の維持管理については、沖縄県より本町が受託し業務を行っている、街路樹の剪定及び

問 街路樹の対策は

町長 袋詰め堆肥15キロは50袋以上購入に対し1袋1000円の補助、バラ堆肥1トンに対し2100円の補助。

答 県と協議する

喜久村 県道、町道の街路樹の



サンガータのアカギの現状



撤去についても県と協議しながら対応している。町道については、関係課が点検し作業に当たっている。



真謝から宇根の福木の現状



富永 肇 議員

問 町独自の支援策の検証結果は

答 総括を行い町民へ発信
富永 国内の新型コロナウイルスが確認されて1年が経過した。対策チームを立ち上げ支援策を打ち出した。支援策の検証を行ったか、結果をどのように捉えているか。

問 学校教育課程の状況は

答 計画どおり実施した
富永 コロナ禍による休校や制限された学校生活の学習、健康の総括は。
教育長 学校長より再編した教育課程を計画通り実施でき内容も次年度に持ち越しはないと報告を受けている。健康面は休校が長い為、生活リズムの乱れ、授業の集中力を欠いたり意欲の低下、登校しづりなどもみられた。

問 久米島高校魅力化は

富永 対策は。
教育長 小中アシスト相談や家庭訪問などで相談を受け支援し、成果は出ている。
富永 授業の遅れがないのは教職員の努力と教育委員会のサポートの成果である。子供たちが学校に楽しみを見つめる環境を作り、子供たちの声、教職員の声を聞き、心と体の健康サポートに取り組んで頂きたい。

答 特色ある学校づくりに取り組む

富永 魅力化事業により、生徒数は、ほぼ横ばい状態を保っているが、園芸科廃科問題は持ち越されている状態である。県との調整は。
企画財政課長 県の教育委員会室長、主幹等も含め議論した。
富永 内容や対応対策は。
企画財政課長 県の提案では、園芸科を廃科し普通科に園芸コースを設ける計画だが先送りの状況。地域の実情に合った定員数の改正、園芸科自体の取り組みの発信。特色ある学校づくりに取り組む。

問 コロナ禍の対策は
答 気を緩めることなく対策する

富永 コロナ禍が一年経過した、町民は新しい生活様式や制限された生活環境を過ごし努力している結果がある。町長として町民にメッセージを。
町長 第4波が来ると予測される。気を緩めることなく対策し、いろんな形で我慢しながらやっていく。

富永 施策方針で百年に一度の危機、全ての世代が生き生きと暮らせる島、安心して暮らしを続ける島と述べている。町政は5年10年と先を見越した運営が大事ではあるが、今、久米島に住んでいる町民の生活、不安を取り除くには、今こそ、最大限の支援が必要である。議会、行政、町長もトップとして町民の声、生活状況を常に意識し支援を要望する。



新垣 幸子 議員

問 認定こども園整備計画の進捗状況は

答 令和4年4月1日開園予定は改めて議論

新垣 「供用開始の時期、現場職員の研修等及び整備に要する財源の確保について改めて議論及び検討を行う。」とあるが、納得の回答ではないので説明を。

福祉課長 認定こども園整備計画には約3億7,000万円ほどの工費が必要であり、ほとんどが一般財源である。教育委員会、総務課、企画財政課の全庁的に取り組むべきことだった。

新垣 平成30年総合計画策定、31年基本設計及び用地取得、令和2年実施計画、3年園舎の工事、令和4年に認定こども園開所に向け取り組むことや総合計画策定のための住民アンケートの結果、子育て支援に関して1番に挙げられたことが施設の教育・保育の質の向上だった。また、3月補正予算で園施設整備費2,183万円減、新年度予算でも廃目。県との調整は。

福祉課長 沖縄県教育委員会、教育庁施設課と行っている。令和2年1月に学校施設の長期整備計画のヒアリングを行っている。令和3年度の整備を進めてきた。県には現在の状況を含めて改めて説明する。

新垣 「久米島町子ども子育て支援事業計画画答申」について平成29年12月の広報にて町民に発信している。副町長はどこまで携わったか。

副町長 子ども子育て委員会の委員長として携わっている。多額の事業費が必要となり厳しくなった。

新垣 財政の問題ということだが、3〜4年前から話は出ていることであってなせ今頃になって

新垣 中学校の2階に上がる移動式階段リフトの設置がなぜできないか。

教育課長 取り扱っている業者が少ないことや離島対応できない状況であった。つい最近まではできそうな回答も得て見積りも取ったが費用がかなりかかるので厳しい。

新垣 インクルージング教育や障害者基本法第16条4項、障害者権利条約24条の観点から。

教育課長 合理的配慮は、学校の設置者（教育委員会）及び学校に対して体制面、財政面で過度の負担を課すものではないことになっている。学校の先生方も個別に時間を確保したり、教育委員会としても支援員を配置したりしてできる限り行っている。

問 その他の質問
職員メンタルケアや相談体制強化について
問 行政改革推進室の課設置について



棚原 哲也 議員

問 泊フィッシャリーナ東側用地の今後の活用計画は

答 現在管理がなされていないので今後調整していきたい

棚原 泊フィッシャリーナの東側に隣接する用地の所有者と、今後の活用計画は。

町長 沖縄県の所有となっている。県に確認したところ仲里漁港泊地区漁港環境施設用地となっており、計画は特に策定していない。



泊フィッシャリーナ東側用地

棚原 町が譲り受けて地域にあった目的で開発できないか、近年は泊フィッシャリーナ入り口から県道の近く地域の人たちが草花で景観をよくしている。それに比べると用地、土木業者の残土置き場等使っていて非常に見苦しい状態であり、県と調整できないか。

建設課長 確かに現在の状況としては資材置き場という位置づけが強く管理をなされていないので調整していきたい。

棚原 フィッシャリーナ船置き場が非常に狭い状況にもあり拡張する方法もある。県と調整して取り組んでいきたい。

問 今後の歯科医療は

答 関係機関と意見交換を進める

新垣 県や離島医療組合、地域医療振興協会との話し合いは。

福祉課長 10月8日に本町の大変厳しい現状を沖縄県医療政策課に伝えた。仲里歯科診療所の歯科医師の確保を町として続けるが条件が整わない場合は、沖縄県離島医療組合に歯科医療の業務を要望した。2月17日も同様である。沖縄県離島医療組合との話しは、事務レベルで情報交換している。

問 学習環境整備と対応策は

答 学校からの要望を受け、行っている

問 町民の憩いの場、サクラ並木の整備を

答 全体的な構想として取り組んでいきたい

棚原 儀間ダム付近、アール林道のサクラ並木は、植栽されたが倒木とかで少なくなっている。登武那覇公園へのぼる道路周辺の植栽計画は。

環境保全課長 全体的な構想としては久米島の花の名所づくりとして本町の固有種であるクメノサクラ、クメジマツツジ、クメクレナイ、クメシラナミ、シヨウキズイセン等を植栽し観光名所になればと取り組んでいる。

問 準天頂衛星システムを学校教育に

答 学校へ周知し講師等を呼び学習につなげたい

棚原 施設の借地料は本町に入っているのか。

総務課長 借地料は徴収している。

棚原 子ども達が興味を持つものだと思う。専門の方を講師に呼んで小学校、中学校、あたり講演をさせてもらってほしい。

教育課長 島の子ども達がこのシステムについて知っている子はあまりいないと思う。この衛星システムは台風情報あるいは天気予報に役立つ情報が提供されている。是非専門家呼び総合的な学習で時間をとりたいたいと思う。



宇江原 総清 議員

問 宇江原 町長の軍転協への要請は、言霊信仰、希望的観測にすぎない。

町長 中井真知事時代、船で視察、菅総理にも意見を申し上げ、玉城知事にも要望している。

宇江原 私が早期返還の意図と手法に期待している答弁は、町民総決起大会と町民ぐるみの訴え

問 久米島の国立公園構想

答 環境省と意見交換

宇江原 町長は「自然公園法に基づき指定について、可能性調査が実施できるよう要請」と答弁。行動は。



真謝のチュラ福木

問 真謝のチュラ福木の剪定について

その他の質問

環境保全課長 各市町村、県の意見を聞いて連携。

産業振興課長 町も希少野生動物植物が生息、大変重要。

商工観光課長 SDGsを含め、ポテンシャルだ。非常に有益なものと考えている。



真栄平 建正 議員

問 土づくりで反収増、農家所得増を

答 他事業を見ながら判断する

真栄平 北大東村で土地改良事業による土づくりで反収が大幅増の成果を上げている。農家の所得増の為に事業導入が必要、実施を。

町長 畑灌漑等他事業の状況をみて判断する。

真栄平 久米糖の経営の採算ラ

副町長 堆肥センターについても委員会を立ちあげた方が良い、担当課で議論する。

真栄平 1000円の久米島堆肥、島外産の500円前後の堆肥の販売量はR2年にそれぞれ6,631袋、3,750袋である。5倍もする高価な島外産堆肥が大量に買われている。何故か、農家からの意見、調査を要するのでは。

産業振興課長 堆肥センターの将来的な外部委託のためにも良質堆肥の生産に取り組む。

真栄平 良質堆肥の生産には外部委託が必要。

町長 内部で調整させていきたい。

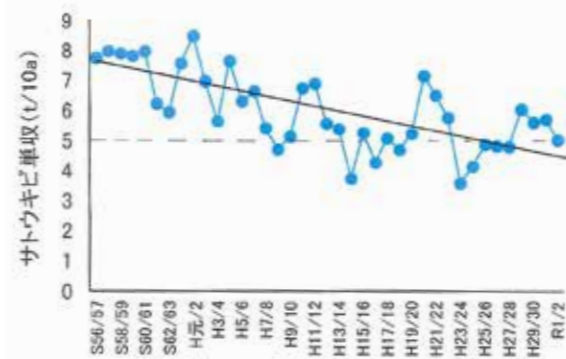


図1 久米島におけるサトウキビ単収(合計)の推移 :S56/57~R1/2年

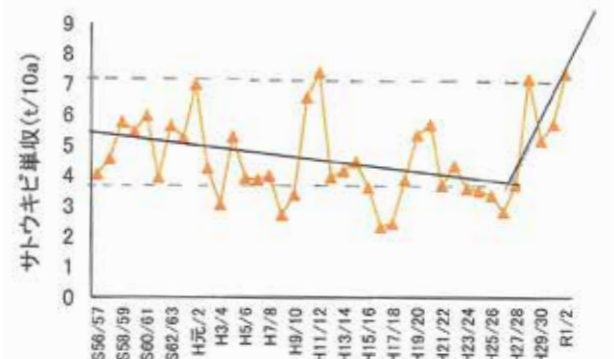


図2 北大東島におけるサトウキビ単収(合計)の推移 :S56/57~R1/2年

問 感染症対策、雇用及び経済対策について

問 久米島町ゼロカーボンシティについて

その他の質問

問 バーデハウスの進捗状況は

答 3月下旬もしくは4月上旬に公募予定

真栄平 バーデハウス事業審査委員は専門家等外部委員で構成すべきでは。

町長 審査には専門的知見が必要、外部審査委員を積極的に招へいする。

楽天ユニフォーム着用し、 活躍願う。



新型コロナウイルス感染症の影響で春季久米島キャンプが中止となったが、来季キャンプの誘致と公式戦勝利へ向け久米島からエールを送った。



島内現場視察

2月25日(木)全議員で島内現場の視察を行った。宇江城城址線整備事業、納骨堂・公営霊園整備事業、風の帰る森プロジェクト推進事業3カ所を視察した。工事の進捗状況や、問題点を確認した。



宇江城城址線整備事業



納骨堂・公営霊園整備事業



風の帰る森プロジェクト推進事業

編集後記

3月定例会が終わりました。今議会では、13名の議員が一般質問席に立ち、各議員が与えられた持ち時間いっぱいまで、町政について問い質しました。執行部もまた真勢に向きあい、答弁しています。

「議会改革とは、議員の意識改革である。」という言葉をもふと思いつきます。

議会の中において、常任委員会が活性化し、各団体との意見交換の場が増え、議会・委員会・各議員の活動が増えた実感があります。久米島町議会において、議会改革は進んでいます。ただやはり、町民に伝える努力が足りないと思います。その役割を担うのも広報委員会です。開かれた議会を目指し広報委員会丸で今年度も取り組みます。

広報委員
(主任 永浩議員)

吉永 浩
赤嶺 秀徳
宇江原 建清
真栄平 建正
富永 肇